

項目	評価	取組状況
施策11 観光立県を推進します - 房総大好き、いやしのリゾート		
千葉を訪れる観光客を1.5倍に増やします		
76	C	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年10月に策定した「観光立県千葉推進ビジョン」のもとに、県をあげて全国キャンペーンなどのプロモーション活動を展開し、魅力的な観光地づくりに取り組み、千葉を訪れる観光客を1.5倍に増やします。 ・ちばデスティネーションキャンペーン（DC）（19年2月～4月）やその後のアフターDCなどの取組により、千葉を訪れる観光客は確実に増えましたが、目標とした1.5倍の達成は困難です。
「房総大好き！いやしのリゾート空間」づくりを進めます。		
77	B	<ul style="list-style-type: none"> ・名所・旧跡を団体でめぐる従来型の観光は、21世紀、いやし・体験・健康など、新しい価値を求める個人や友達同士で行う、少人数・こだわりの観光へと変わりつつあります。 ・貴重な観光資源であるみどりや海を維持するためにも、無謀な「開発主義」を排し、房総半島の自然や風土を活かした21世紀型の観光地づくりを進めます。市町村・観光事業者と連携し、新しい観光資源の発掘、既存観光資源の魅力アップ、ネットワーク化に取り組みます。 ・「グリーン・ブルーツーリズムinちば」推進事業や、いすみ市や南房総市における定住促進のための取組への支援など、21世紀型の観光地づくりに努めました。
観光キャンペーンを全県あげて展開します		
78	A	<ul style="list-style-type: none"> ・日本における最大規模の観光キャンペーンである、JRの「デスティネーションキャンペーン」が、2007年2月から4月まで実施されます。今年度から3年間は、このキャンペーンに向けて、インフラを整備し、ホスピタリティーを醸成して、気運を盛り上げていくこととなります。また、韓国・中国・台湾などでの海外プロモーション活動などにも、全県をあげて取り組みます。 ・JRとの協働で、首都圏では初めてとなる「ちばデスティネーションキャンペーン（DC）」を平成19年2月～4月までの間実施しました。期間中の観光入込客数は延べ3,015万人で、前年同期比で7.9%の増（宿泊客357万人 3.9%増）となりました。 ・また、成田空港を利用する外国人観光客等を本県観光地へ誘致するため、海外旅行会社・マスコミを招聘して観光情報等を積極的に提供するとともに、観光地へのアクセス改善など受入体制の整備を進めました。